

くるめ支え合うプランについて

(久留米市地域福祉計画・久留米市地域福祉活動計画)

久留米市 健康福祉部 地域福祉課
社会福祉法人 久留米市社会福祉協議会



第3期地域福祉計画・第6次地域福祉活動計画 「くるめ支え合うプラン」

- ・ 地域における支え合いの仕組みづくりを進めるための**基本理念**と、それを**実現するための方向性**を示す計画。
- ・ 計画期間：令和2年度～令和7年度
- ・ 市の地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体的に策定。



写真：くるめ支え合うプラン

(参考)市町村地域福祉計画とは（社会福祉法第107条）

- 策定は、市町村の**努力義務**（平成30年4月～）
- 計画の位置づけ
地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の**福祉の各分野における共通して取り組むべき事項を一体的に定める計画**
- 計画に盛り込むべき事項
 - ① 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項
 - ② 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項
 - ③ 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項
 - ④ **地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に関する事項**（平成30年4月～追加）



具体的な施策のひとつが「重層的支援体制整備事業」

本市の各計画等との関係

新総合計画（目指す都市像：市民一人ひとりが輝く都市くるめ）

市の関連計画

...

自殺対策計画

健康くるめ21

子どもの笑顔プラン

障害者計画
障害福祉計画
障害児福祉計画

高齢者福祉計画及び
介護保険事業計画

▲上位計画

福祉の各計画や
関連する計画の

▼基本となる計画

くるめ支え合うプラン

分冊：再犯防止推進計画

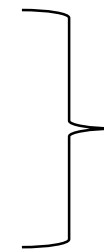
人権教育・啓発基本指針

策定の背景（社会情勢）

2025年問題、少子高齢化、人口減少、単身世帯の増加
貧困、非正規雇用、生活保護の増加、DV、児童虐待
障害者虐待、高齢者虐待、待機児童、介護問題、無縁社会
再犯率の増加、孤立・・・

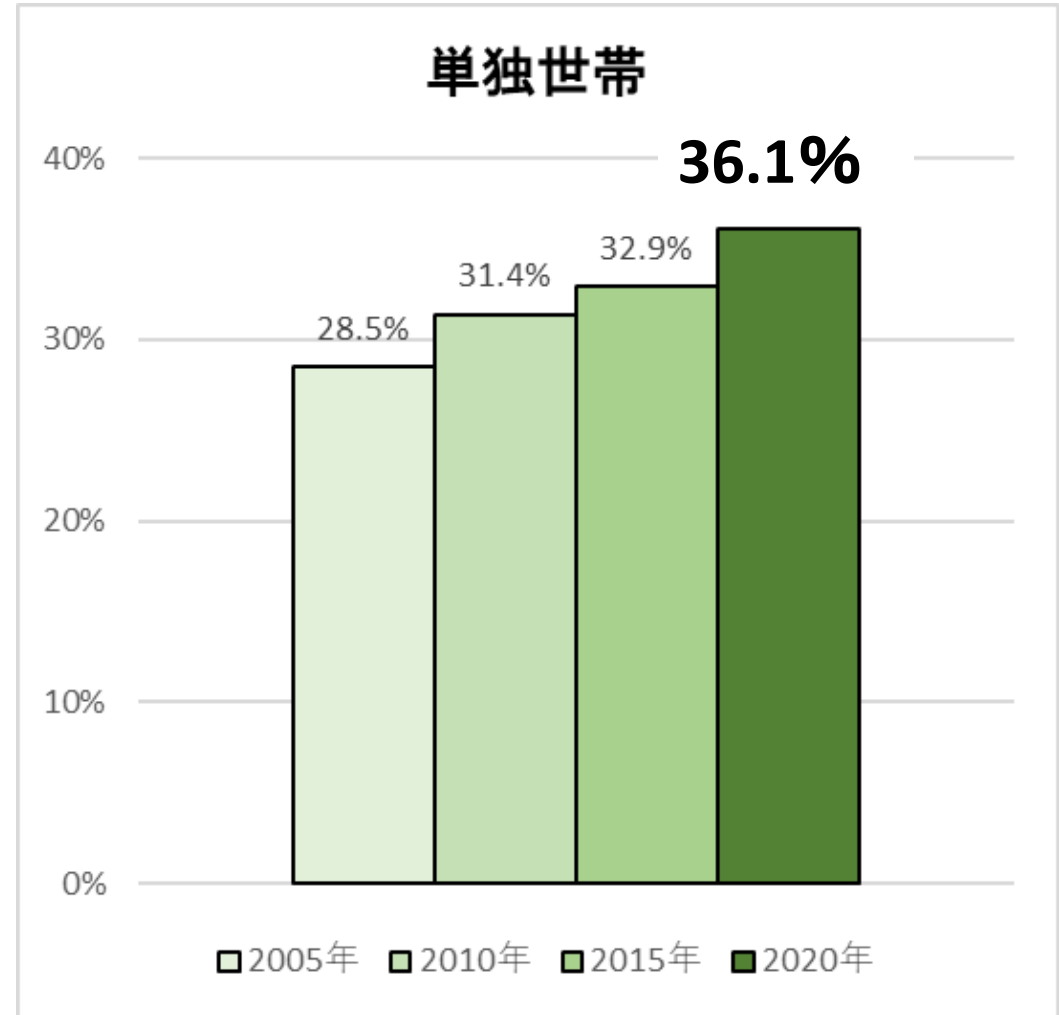
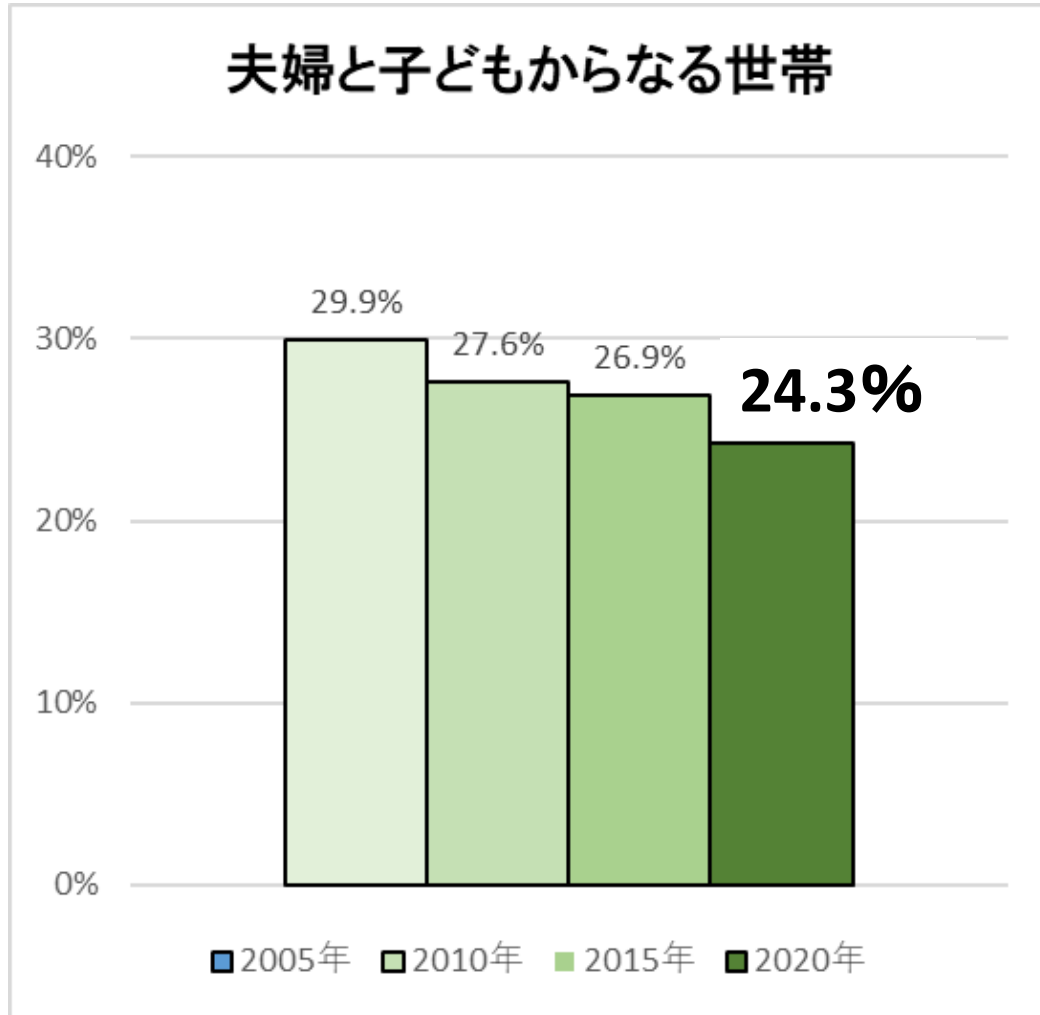


- ・複合的な課題を抱える世帯
- ・制度が対象としていない生活課題



顕在化

策定の背景（久留米市の世帯の家族類型別の割合）



このような現状や課題を踏まえ、

くるめ支え合うプランを中心に

地域福祉を推進し、

地域共生社会の実現をめざす。

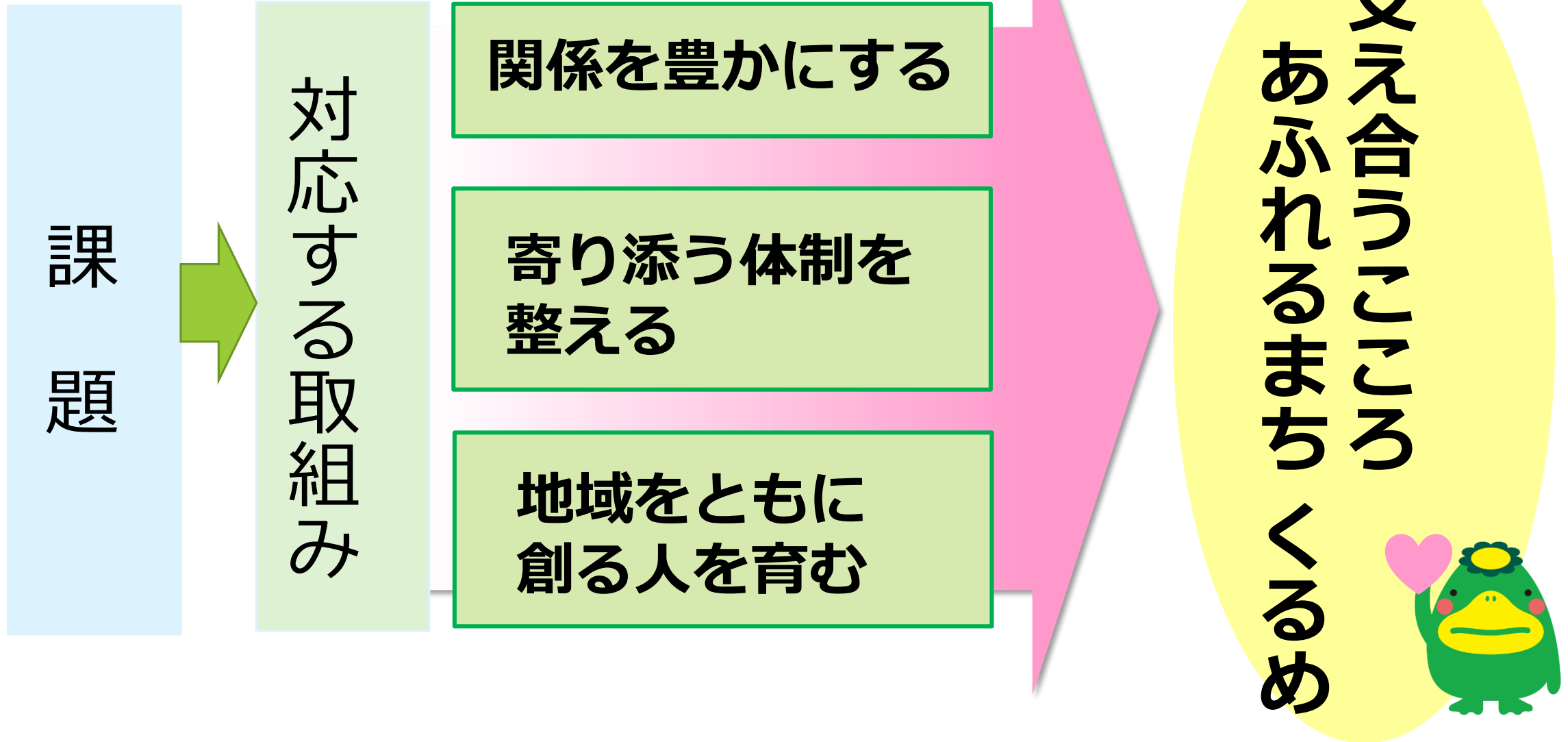
地域共生社会とは

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく社会。

地域で共に生きる



「くるめ支え合うプラン」の体系



課題（第3章）

① **支え合う意識や
つながりの希薄化**への対応が必要

② **誰もが気軽に集える場の
不足**への対応が必要

③ **相談しづらいこと**への対応が必要

④ **複合的な課題や制度の狭間の
課題**等への対応が必要

⑤ **地域防災力の強化**が必要

⑥ **地域活動等の担い手不足**への
対応が必要

⑦ **地域住民等への支援の強化**が
必要

⑧ **情報が適切に入手できていない
こと**への対応が必要

課題に対応する取組み（第4章）

（１）つながりの構築	（８）財源確保の推進
（２）見守り活動の推進	（９）地域における人材の育成
（３）誰もが集える場の拡充	（１０）地域コミュニティ組織等への支援
（４）個別の対応が必要な人への支援	（１１）社会福祉法人・学校・事業所等の地域貢献の促進
（５）災害時に支援が必要な人への支援	（１２）福祉人材の育成と資質の向上
（６）権利擁護の推進	（１３）福祉への理解を深める取組みの推進
（７）多機関連携の推進	

成果指標（第5章）

成果指標	目標項目	基準	R7目標	中間実績
<指標1> 全体	地域での支え合いや助け合いが充実していると感じる市民の割合	64.1% (R1調査)	70.0%	62.0% (R4調査)
<指標2> 関係を豊かにする	地域での見守り訪問活動件数	226,650件 (H30実績)	296,000件	241,061件 (R3実績)
<指標3> 寄り添う体制を整える	生活自立支援センターの新規相談受付件数	1,020件 (H30実績)	1,020件	2,044件 (R3実績)
<指標4> 地域をともに創る人を育む	①助けを求めることができる人がいる市民の割合	81.3% (R1調査)	87.0%	82.8% (R4調査)
	②困っている人の相談にのることができる市民の割合	23.7% (R1調査)	29.0%	23.8% (R4調査)

計画の推進体制と進行管理（第6章）

くるめ支え合う
プラン推進協議会



久留米市
・
久留米市
社会福祉協議会

調査・審議

プランの進捗状況や
具体的な取組み等の
推進に有効な手法など

計画の点検・評価

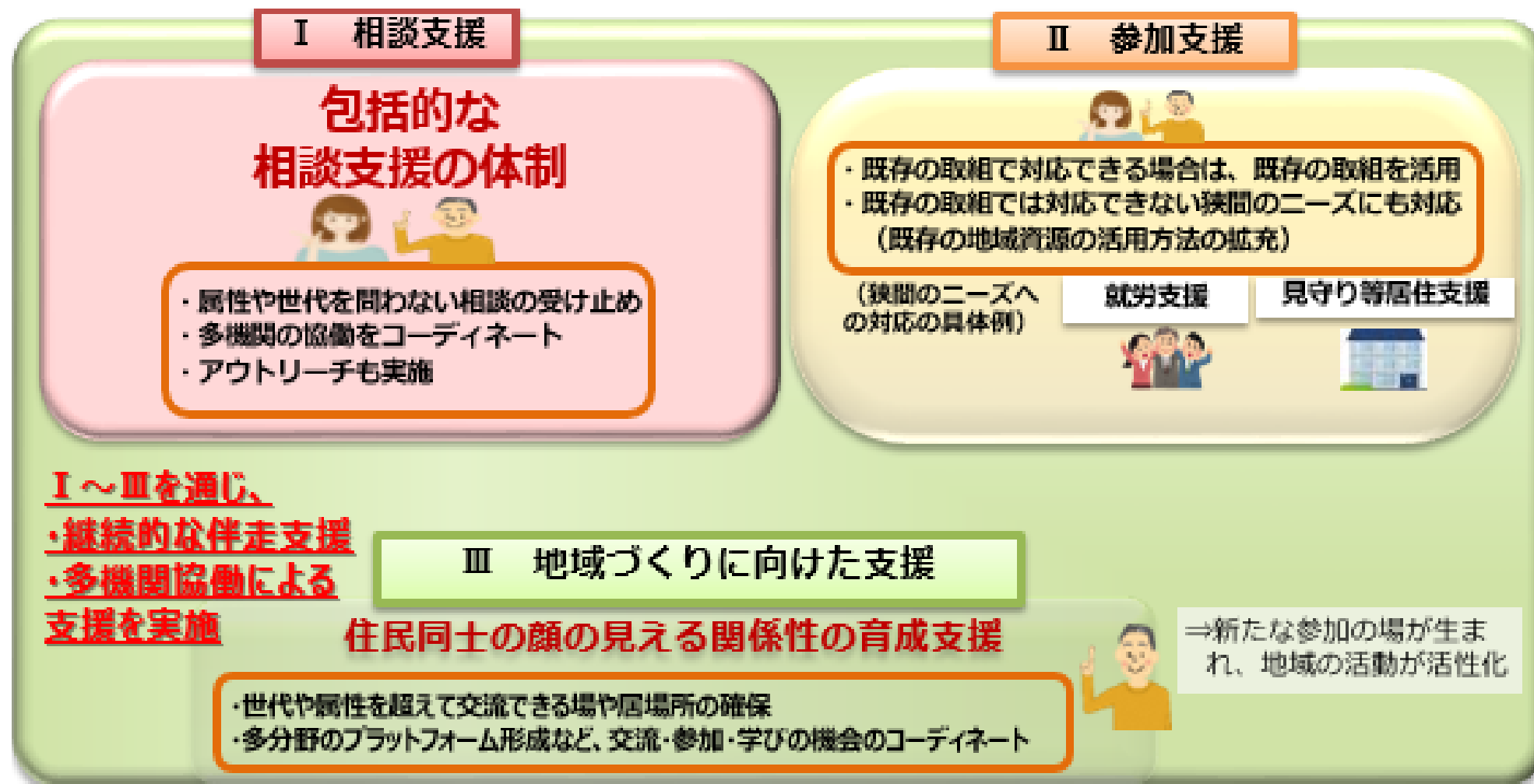
くるめ支え合うプラン推進協議会のこれまで

■これまでの経過（プラン前半）

	協議会での協議事項	プランの動き
令和2年3月		プラン策定
令和2年度	年2～3回開催 ・重層的支援体制整備事業について ・再犯防止推進計画の策定について ・プランの進捗状況について	
令和3年度		12月 プラン一部改訂 （重層的支援体制整備事業について追記）
令和4年度		11月 プラン分冊「久留米市再犯防止推進計画」策定

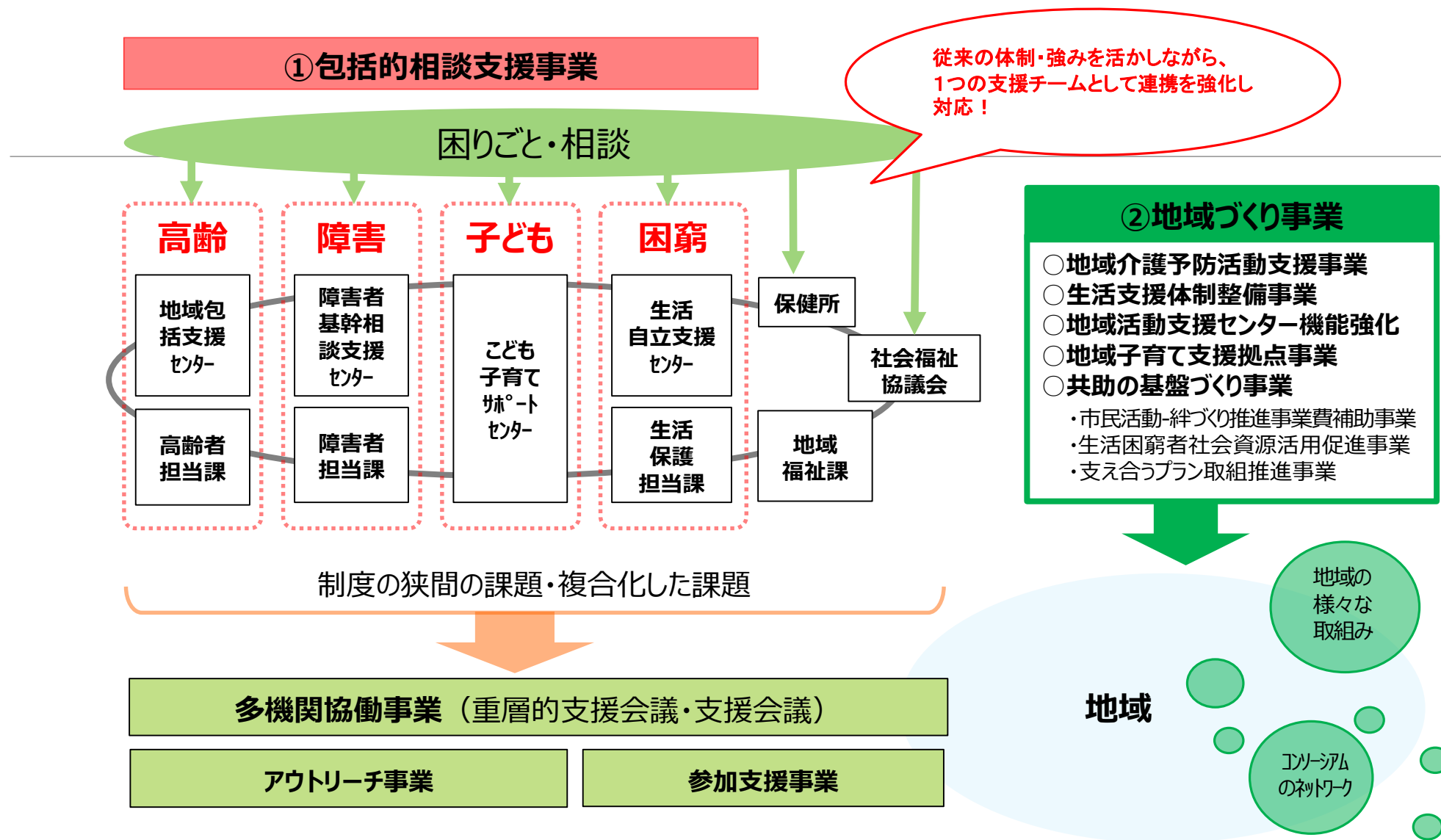
重層的支援体制整備事業とは

下図Ⅰ～Ⅲを一体的に実施する事業（市町村の任意事業）



久留米市の重層的支援体制整備事業

相談支援と地域づくりの両方から体制を整備

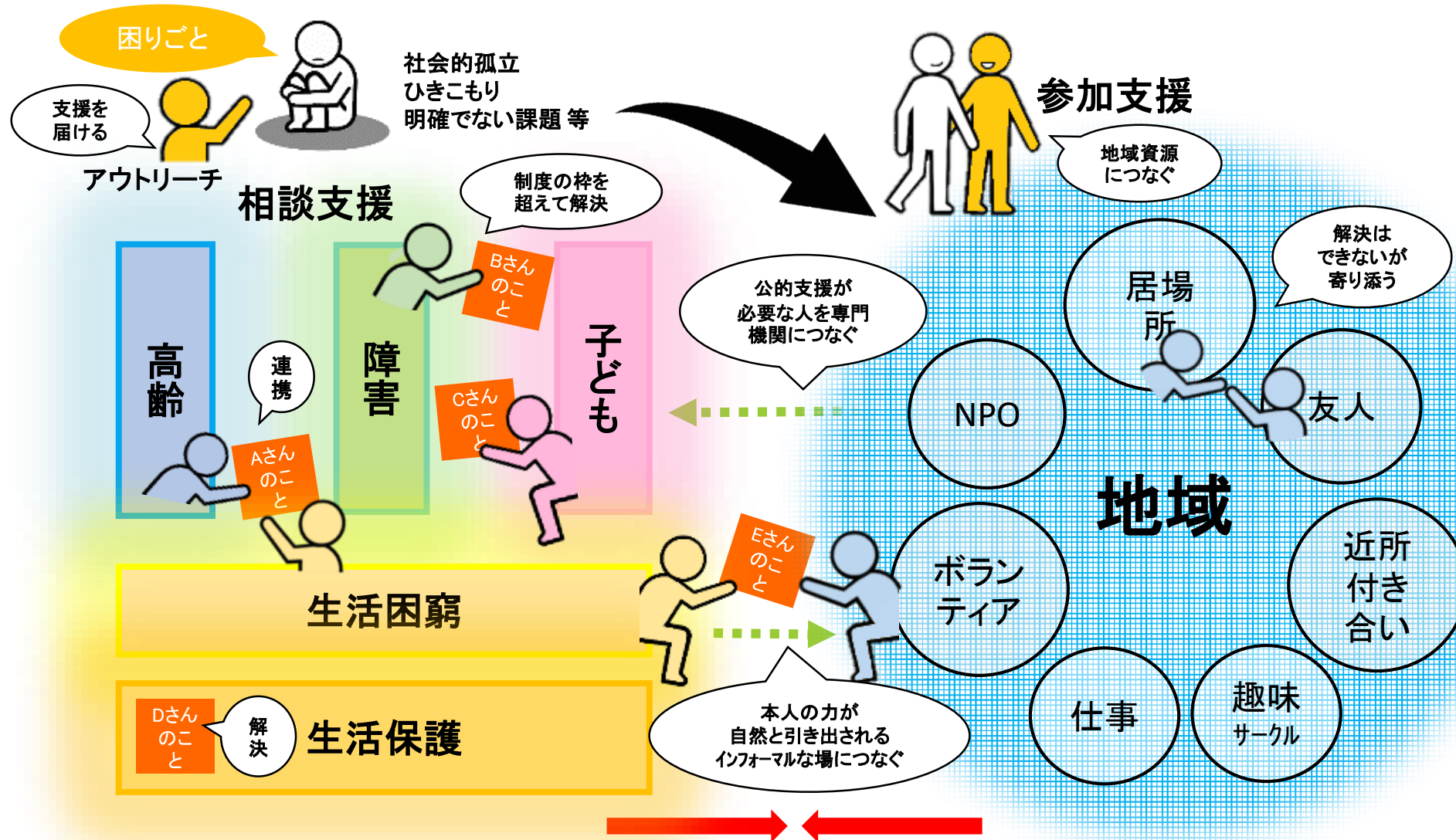


重層事業の 1歩目

- ・支援を届ける
- ・枠を超える
- ・他の方法を考える

と 目指すゴール

- ・「支える／支えられる」を超える
- ・相談支援と地域の距離が近くなり、支援のあり方が変化する



それぞれの良さやノウハウを、互いに活かし合うことが重層の目指す姿

くるめ支え合うプラン推進協議会のこれから

■今後の予定（プラン後半）

	協議会での協議事項	プランの動き
令和5年度	年1回を予定	
令和6年度	年3～5回程度を予定 ・今期6年間の総括 ・次期プランの方向性、盛り込むべき事項の審議	次期プラン策定方針の決定
令和7年度		現プランの総括 ★次期プランの策定

地域福祉マガジン

グッチョ Guccho

“し合う”が今、面白い



KURUMECITY HP

NOTE



画像出典:久留米市HP

noteで
配信しています！



webサイト「つながるスイッチ」で「つながるスイッチ」を掲載しています

つながる スイッチ!! 配信中!

久留米市社会福祉協議会

各校区ではどんな取り組みがあるの？

「生活支援体制整備事業」って何？

つながるスイッチ!!とは？
久留米市社会福祉協議会は、住民同士による支え合いの必要性。そして各校区で開催されている「支え合い推進会議」の取り組みや支え合い活動などについて、一人でも多くの方が関心を持ち、地域活動に参加するきっかけになるよう、「つながるスイッチ!!」というタイトルで、情報を発信しています。

社協ってどんな時に利用するの？

社協って何のこと？

久留米市社会福祉協議会 検索

TEL:0942-34-3035 FAX:0942-34-3090
〒830-0027 久留米市長門石1-1-34 メール:heartful@heartful-volunteer.net

【音声コード】

つながるスイッチ!!

久留米市社会福祉協議会



» HP



» note

